

～今日も訪問に行く～



2月は暦の上では春ですが、まだまだ厳しい寒さが身にしみますね。

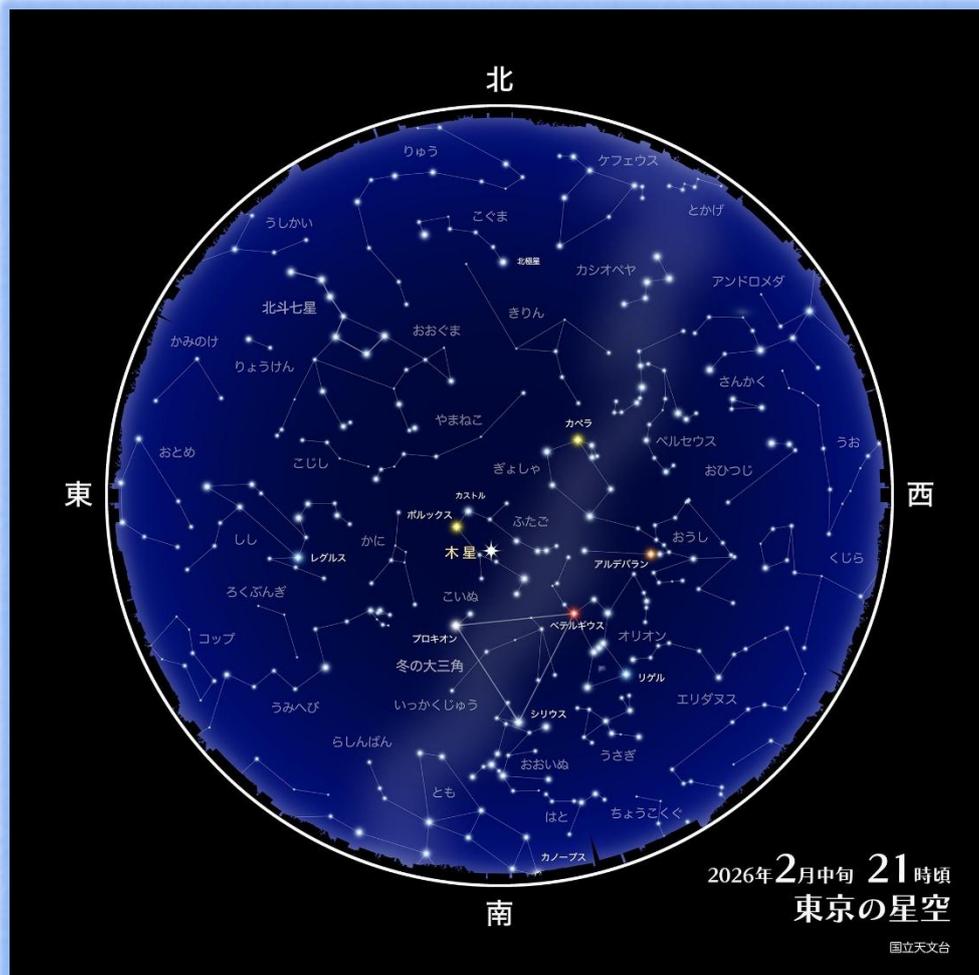
今年の梅の開花日は、一月に暖かい日が続いた影響で、例年より10日以上早まりました。しかし開花後には今冬最強の寒波に見舞われ、日本の多くの地域が雪に覆われました。奈良県内でも各地で道路が封鎖される事態となりました。そのためか、梅の花はちらほらとゆっくり咲き進んでおり、窓の外を眺めながら「春はまだ遠いな」と感じています。



それでも、病院横の佐保川沿いでは、咲き始めた梅や寒水仙が、寒さの中を散策される方々の目を楽しませてくれています。



寒い日はつらいものですが、冬は空気が澄んでいるため、夜にはたくさんの星を肉眼で見ることができます。明るい一等星が輝き、星を結ぶと冬の大きな三角形や冬のダイヤモンドと呼ばれています。南の空にはまるで星の花が咲いているようにも見えます。



3月3日の19時前からは皆既月食が見られるそうです。月の光が弱まることで、普段は見えない星が姿を現すとのこと。とても楽しみです。もし肉眼で観測される場合は、お昼の散歩以上にしっかり防寒してください。厳しい寒さの中でも楽しみを見つけながら、元気に過ごしていきましょう。